



文京区をフィールドに何か新しいことを始めたい!と考えている方のための「シンポジウム&対話」「社会起業入門講座」を開催します!

文京ミ・ラ・イ対話第1弾

文京のミ・ラ・イへつなぐ
シンポジウム&対話

文京区×文京学院大学 共催

考え込むより、街に出よう!

あなたの疑問・思い、口にしてみたら解決の糸口が見つかるかも!?

参加
無料

1 第1部 シンポジウム

疑問・思いから街に出て、私が出会ったこと

助け合い
って何?

・・・という
疑問から



社会哲学者が
ごまじいのうち(本駒込)での
活動に参加してあらためて
わかったこと

文京学院大学 人間学部 コミュニケーション社会学科 助教
社団法人「てらまっち」 理事
古市太郎氏

街の中に
本のある
風景をつくりたい

・・・という
思いから



不忍ブックストリートの一箱古本市
谷根千の路上に古本の箱を
出したら、たくさんの出会いが
生まれた!!

ライター・編集者 不忍ブックストリート代表
南陀楼綾繁(ナンダロウ アヤシゲ)氏

2 第2部 文京ミ・ラ・イ対話

疑問・思いから始まる、自分と街のミ・ラ・イを考える対話

暮らしで感じる疑問を口にしてみよう!

一人ひとりの疑問や思いから、新しい活動が生まれるために必要なことを参加者同士で話し合います。



街への第一歩、応援します!

参加者
募集中!

社会起業入門講座

「ほしい未来をつくる」仕事って何?

greenz.jpを経営する、鈴木菜央さんと一緒に考えよう!

こんなことできたら
いいなと思うなら、
つくってしまおう!

参加
無料



ゲスト講師

NPO法人グリーンズ代表
greenz.jp編集長
鈴木菜央氏

コーディネーター

株式会社エンパブリック代表
広石拓司

7/16(木) 18:45~21:00

会場:文京シビックセンター5階A・B会議室
(文京区春日1-16-21)

定員:30名(抽選) 申込締切:7/7(火)

2015年度も、「文京ミ・ラ・イ対話」「文京社会起業講座」を開催します!

2015年度
みなさんとともに取り組みたい
重点テーマを決定しました!

文京区での暮らしの
豊かさを広げていくには

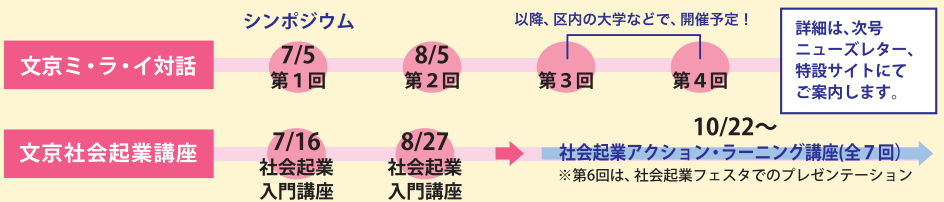
都心にある文京区は、交通の利便性もよく、教育機関、医療機関なども充実しており、私たちは、これらの環境や身近に実感できる資産を都市の豊かさだと考えています。しかし、それだけではなく、地域には、多様な知識や経験を持つ人たちが住み、まちの伝統や文化などがあり、区民自らが他人とつながったり、人が集う場所に参加することで感じられ、創られていく資産もたくさんあります。現在、地域には、コミュニティの希薄化、子育て環境の充実、防災・防犯対策など行政のサービスだけでは解決が難しい課題があり、これらの資産を活用することで、解決策を生み出していくことができ、これまでの「与えられる豊かさ」だけではなく、「自ら発見し、創り出す豊かさ」を得ることができます。区民一人ひとりが文京区の資産の価値を改めて実感し、活用していくことで、暮らしの豊かさを広げていきます。

文京の未来を考える対話の場
(文京ミ・ラ・イ対話)とは?

ゲストの方のお話をヒントに、社会や地域の課題を知り、参加者同士でその解決策などを対話を通じて考えます! 同じテーマに関心のある方同士が出会える場でもあります。今年も、大学などを会場に地域で開催します。第2回は、8/5に東洋大学で「文京区の会社員も街に出よう! ~仕事+αのある文京区をつくるには?~」をテーマに開催します!

文京社会起業講座とは?

文京区で何か新しいことを始めたい方・地域に役立つ仕事がしたい方向けの講座です。地域で新しいことや、地域のためにいいことをしたい方が、地域の中の新しい事業を、共に考え、つくっていきます。事例を通じてその考え、方法を学ぶ「社会起業入門講座」と、事業プランを作成し、試行的アクションをしながら、実現を目指す「社会起業アクション・ラーニング講座(全7回)」があります。



文京ミ・ラ・イ対話 第1弾!

文京のミ・ラ・イへつなぐシンポジウム&対話
考え込むより、街に出よう!

暮らしの中で、感じる疑問や困りごとを口にしてみましょう!すると、同じように感じている方や、その解決策を知る方に出会うことができます!この分かち合いから、地域の新しい活動やサービスが生まれます!ゲストの方のお話をヒントに、自分の困りごとや疑問を参加者同士で持ち寄り、自分のできること、解決策を考えていきます!

【ゲスト紹介】

古市太郎(ふるいちたろう)氏 文京学院大学人間学部コミュニケーション社会学科博士(学術) 助教、社団法人「てらまっち」理事

大学で、社会哲学や、コミュニティデザインの研究を進め、各地で地域づくりにも関わる一方で、自分の住んでいる地域へ飛び込み、地域の方と一緒に学習支援活動を実施しています。来てくれた子供たちのお腹と頭をいっぱいにするを旨とし、地域活動に取り組んでいます。

南陀楼綾繁(なんだろうあやしが)氏 ライター・編集者、不忍ブックストリート代表 谷根千の中心を通る「不忍通り」やそれに並行して走る小さな道には、個性的な新刊書店、古書店が多数存在していたことから、2005年「不忍ブックストリート」プロジェクトを開始し、その代表を務めています。また、その中の「一箱古本市」の活動は全国的に広がっており、『一箱古本市の歩きかた』(光文社新書)として、まとめられています。

文京社会起業講座

社会起業入門講座
「ほしい未来をつくる」仕事って何?

greenz.jpの活動は、社会にあるいいことや出来事を必要とする人にWEBマガジンを通じて届けるというシンプルなものです。また、NPO法人として、これを事業として成立させることにチャレンジしています。WEBマガジンの運営方法やNPOの経営などのお話から、自分が「いいこと」を続けるために必要な「人」「お金」「仕組みづくり」の方法を学びましょう。地域で何かを始めたい方、地域に役立つ仕事をつくりたい方、まずは、入門講座にご参加ください。

【講師紹介】

鈴木菜央(すずき なお)氏 NPO法人グリーンズ代表/greenz.jp編集長 2006年の創刊より「ほしい未来は、つくる」をテーマにしたWebマガジン「greenz.jp」にて、未来のつくり手取材して記事を届け続けています。月間購読者数は25万人となっています。また、タイニーハウスと小屋に住むなど、ライフスタイルも注目されています。



ウェブマガジン「greenz.jp」や「グリーンズの学校」などを通して、一貫して「ソーシャルデザインのための場づくり」を実践。「もっと素敵な未来」を自分たちの手で、それぞれにつくっていくための多様なインフラを整えることをミッションとして活動しています。

詳細は特設サイトから

重点テーマ関連情報、文京ミ・ラ・イ対話や講座の参加募集、これまでの活動レポートなどを掲載しています。

「文京ソーシャルイノベーション・プラットフォーム」

bunkyo-sip.jp

Facebook、twitter、メールマガジンにも情報を掲載しています。

